



hida

広報

ひだ

町木



第102号

肥田町自治会

肥田町  
まちおこし  
推進協議会

### 自治会長就任のご挨拶

自治会長 元 持 正 行

この4月より、伝統ある肥田町の自治会長という重責をお預かりすることになりました。初めての体験で不安いっぱいですが、役員・各種団体及び町民の皆様のご理解とご支援をいただきながら精一杯務めたいと思いますので、ご協力を宜しくお願いします。

自治会の活動は、皆様からの善意によって支えられております。地域の安全を維持し、安心して暮らせる街づくりを、これからも目指し、活動してまいります。自治会だけでなく様々な団体・グループの方々も暮らしている中でそのような活動を目にしたこともあるのではないのでしょうか。時代とともに自治会の在り方も変化してきています。自治会が協力できる事は協力し、町民同士の交流とつながりを深める保健・健康づくりを進めて取り組んでまいりたいと考えています。その中で感じることは人手不足になってきているということ。このままではそう遠くない未来に地域活動が維持できなくなるのではないかと、という懸念を日に日に強く感じます。次の世代にどう繋いでい

くのか、そのために自治会や地域活動のあり方はどうなのかということについて、答えを見つけられるよう努めたいと考えています。農業従事者の高齢化による草刈りや泥上げ農道補修などの活動や、農村地区での非農業者混住化、農業者だけでは対応が難しいですが、水路など設備を適正に維持保全し豊かな環境を次世代につないでいきたいと思っています。

第9波もささやかれる新型コロナウイルスは、個人の判断と言われてもなかなかマスクを外せぬ毎日でございます。5月8日を境にウイズコロナは加速するのでしょうか。いずれにしてもまだまだ用心してください。町民皆様の安心安全を図るため特に防災防犯・少子高齢化対策に力をいれていきたいと思っています。

最後になりましたが、先輩方のご指導と町民各位のご理解ご支援をいただきながら、役員一同明るく住みよい町づくりを進めたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



真柏盆栽

### まちおこし推進協議会 執行体制決まる

今年度の執行体制が決まり活動がスタートしました。役員の皆様には何かとお忙しいこととは思いますが、よろしくお願いたします。また、町民の皆様にはそれぞれの活動にお力添えをいただきますようお願いいたします。

- |              |        |
|--------------|--------|
| 自治会長         | 元持 正行  |
| 副自治会長        | 青木 洋   |
| 総務会計部長       | 薩摩 卓志  |
| 環境部長         | 本持 宏   |
| 福祉部長         | 川松 直久  |
| 文教部長         | 森野 洋介  |
| 体育部長         | 鶴野 真明  |
| 監事           | 成宮 克美  |
| 農事改良組合長      | 鹿島 能孝  |
| 副改良組合長       | 藤野 隆司  |
| 改良組合会計書記     | 成宮 敏和  |
| まちおこし事務局     | 青木 祐樹  |
| 自警団長         | 鶴野 翔   |
| 福寿会会長        | 成宮 為夫  |
| 女性会会長        | 青柳 麻美  |
| 中学校委員        | 大村 恭子  |
| 子ども会会長       | 鶴野 愛   |
| ひだまり会長       | 松枝 義人  |
| 環境ボランティア肥田の会 | 藤野 真理  |
| フアーム肥田代表理事   | 辻野 久和  |
| 民生児童委員       | 松村 江梨子 |

### 農事改良組合長 就任にあたって

農事改良組合長 鹿島 能孝

町民の皆様には平素より改良組合の諸行事にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度、農事改良組合長を務めさせていただくことになりました。何分行き届かない点が多々ある事と思いますが、諸先輩はじめ町民皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

去年は社会情勢激変により、電気料金の高騰はもとより燃料費、肥料や薬剤に至るまでが影響を受け、農業を取り巻く環境はますます厳しくなっております。当組合といたしましては、地域の就農者と相談・協力をしながら、効率よく事業を進めて参りたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症も5類移行となり、これからは自己責任での感染予防行動が求められます。組合員の皆様におかれましても、十分にご留意いただきますようお願い申し上げます。



# 地域農業のイノベーション

(農) ファーム肥田 代表理事

辻野 久 和

平素は格別のご高配を賜りお礼申し上げます。当法人の代表を務めまして3年目を迎え、何とか経営を維持する事が出来ました。本年も予定通り水稲の作付も終わり、現在は育成管理を行いながら転作圃場での小麦収穫、大豆の播種工程と順次農作業をしているところです。

昨年来の資材・肥料・燃料費の高騰で適切な価格形成ができない現在、生産コストに見合った適正価格が望まれます。当法人の飯用米販売については、現在のところ据置とします。幸いにも収入保険や現下の農業資材の高騰に対する緊急的な対応として、本年5月迄に購入した肥料について、化学肥料の低減に取り組んだ結果、前年度から増加した肥料費の7割を補填する「肥料価格高騰対策事業」が国の施策で措置され、また市・県独自の支援策も打ち出され、最大限に活用して負担の軽減をはかることができた結果、飯米価格の上昇は免れた次第です。次に当法人の喫緊の課題は、作業者の高齢化と構成員の減少傾向です。地域の農業法人である当方は、近隣の法人と比べて年齢構成比にはまだ少し余力があるように思われますが、平均65歳では5年10年先を見据えた場合には不確定要素が多く、課題解決に向けた取組を早晚準備する必要があります。

昨年、先進地農業研修で新潟県糸魚川市を視察したおり、参考になる事例の法人を紹介されました。従前は、地域の70歳前後の農業者で組織運営されていましたが、思い切って30代の若年者に農業経営を承継したものです。当地の出身者ではない、東京農業大学出身の地域創生協力隊員でした。元代表が口説き落としたそう、株式会社化し先進化した農業経営を実践。地域の住人を雇用して大きな利益をもたらしています。事業承継問題は、若年層が根付く環境を創ることが何より大事です。

これからの農業には創造性と合理性がより一層必要であると考えます。農業技術だけでなく、地域全体の資源循環や農村社会をいかに再構築できるイノベーションを起こせるか否か模索しているところです。

## 学びをいただきながら

民生委員・児童委員 松 村 江梨子

『びわっ湖ミンジー』は民生委員・児童委員の滋賀県ご当地キャラクターです。ペンギンは集団生活をする中で協力して子育てをします。地域での支え合いや、社会全体で子育てを応援する活動から、ペンギンが全国共通のイメージキャラクターになっています。



滋賀県民生委員・児童委員キャラクター「びわっ湖ミンジー」

活動スローガンは「支えあう住みよい社会地域から」。地域の良き隣人として身近な相談相手、見守り役、行政や専門機関等へのつなぎ役が大切な役割です。このような大役に戸惑いながらですが、先ずは社会の仕組み等を知る事から、何かお役に立たせていただきたいと思っております。

昨年末、初めての活動は「ふれあい友愛訪問」でした。歳末助け合い運動の 일환で副支部長様と御年85歳以上の方々を訪問。ある方は「皆さんに助けていただいて、お陰様でこの町に今でも置いていただいています」と感謝しておられ、長年お住まいの方からの言葉に驚きました。ある百歳に近い方は冗談を言って笑わせてくださり、初めてお会いした方が私の下の名前まで覚えていてくださったり、年の暮れの心温まるひと時でした。

お子様に関する活動では、東学区・主任児童委員様と赤ちゃん訪問。子育て井戸端会議(第二第四金曜日開催)のお手伝い。小中学校での月初めのあいさつ運動・授業参観や教職員との協議会等がございます。

また、五つの専門部会が設けられており、より理解を深めた活動に繋がるよう、各部会毎に研修会や施設訪問を行っております。

その他、関連機関との合同学習会等、様々な貴重な学びの機会をいただいております。そこから僅かずつでも地域にお返しさせていただく事が現在の目標です。どうかお気づきの事などお教えくださいませ。至らない点も多いですが、地

域の皆様の幸せを願いつつ励ませていただけたら大変嬉しく思います。何卒宜しくお願い致します。



## 令和5年度 新入生



### 小学校

藤野 涼花さん(真吾さん) 加恵さん



わたしは、おおきくなったらアイスクリームやさんになりたいです。アイスクリームをかったひとがよろこんでくれたら、うれしいです。

しようがっこうで、ともだちがいっぱいできるといいです。ペンきょうもがんばりたいです。

本持 珠々さん(宏さん・真弥さん)



入学して、やってみたいことは、とび箱です。なぜかというと、むずかしいわざにちょうせんして、できたらうれしくなるからです。

わたしはアイスクリームが大好きなので、将来は、アイスクリーム屋さんになりたいです。アイスクリームやさんになってみんながえがおになるようにしたいです。

好きな事は、まだありません。たとえ、友達と虫をとったり、いっしょに外であそんだりすることです。虫とりでは、大きなバッタがいたり小さなカエルがいたりするので、たのしいです。みんなといっしょにあそぶときでは、おにごっこをしたり、プランコをしたりできるのでたのしいです。あと、ばんきょうも、もっとなばりたいです。

中学校

菅原 理桜さん(透さん・紗和子さん)



私は読書が好きです。個性溢れるキャラクターたちの生活を読んでいると、自分もその世界の住民になったような気持ちになります。最近

「本好きの下剋上」(本はもちろん、漫画やアニメもあります。また、「本好き なるう」と検索していただく一番上にWeb版本好きが出てきます。是非読んでください。)というシリーズが気に入っています。土日には図書館でひたすら読んでいます。でも、周囲の人たちはなかなか「本好き」の話に共感してくれません。読んでいないからです。だから私は図書館司書になりたいです。本と情報のプロである図書館司書がおすすめる本。きつと、大勢の利用者が読んでくれるでしょう。そんな夢を叶えるために、中学校ではコミュニケーション能力を高めます。少し苦手だけど、私の大好きな本をひろめるため、一歩ずつ努力していきたいです。

本持 真宏さん(宏さん・真弥さん)



ぼくの好きな事は、野球です。なぜ好きになったかという、テレビで見てカッコイイと思つて始めました。始めたころは、へたで、ルールも分かりません。しかし、やっていくうちに、ルールも分かるようになって、はじめてたのしいとじっかんしました。試合の日、ぼくは、サードを守っていました。守っていると、練習ではこないようなものすごい打球がとんできました。打つのも、球が速く、バットにすらあたりませんでした。試合がおわつた後に、ぼくは、もつと練習をしてうまくなろうと燃えました。それから練習を続ける内に、打てたり、守れた

りするようになりました。こんなにうまくなったのは、かんとく、コーチ、両親のおかげです。感謝したいです。これをおして、ぼくの将来の夢は、プロ野球選手になることです。そのためにはまず努力が大事だと思えます。つかれていても、すぶりを、みんなよりも努力してプロ野球選手になりたいです。

伊東 愛祈さん(修平さん・のぞみさん)



私は中学校でがんばりたいことが二つあります。一つはやはり勉強です。中学では小学校で習ったことを応用して深く難しい勉強になります。なのでただなんとなく学ぶのではなく、自分で積極的に考えながら一つ一ついねいに勉強を進めていきたいと思えます。

二つめは部活動です。私は吹奏楽部に入部しました。小さな頃から音楽を聞いたり演奏することが好きで、ピアノを続けているのですが、部活動でまたちがう楽器を演奏できるのがとても楽しみです。勉強も部活動も大変で辛い時もあるだろうと思うけれど、たくさん学び充実した中学校生活を送りたいと思えます。

宮川 柚姫さん(和宏さん・美香さん)



私は、中学校に入学をして部活や勉強をがんばり積極的に友達をつくりたいです。

部活では、体力づくりをし、体育祭などに生かしていき、大会などでも生かしていきたいです。

勉強は、小学校のころから苦手なので、中学校では勉強をがんばり、「勉強が苦手」から「勉強が好き」に変えていきたいです。

友達づくりでは、中学校生活で3年間いっしょにごす友なので、積極的に友達をつくり3年間でどんな仲を深めていくことをがんばりたいです。

中学校に入学して頑張りたい事と私の好きな事

元持 愛菜さん(亜紗子さん)



私は中学校に入学して、ソフトテニス部に入学しました。ソフトテニスは小学校の時に始めて、四年目になります。中学生になると勉強も難しくなり、部活動との両立も大変になります。が、県大会出場目指して頑張りたいです。

もう一つ、私には好きな事があります。小さい頃から工作が好きで、特に紙やダンボールで一つの作品を創るのが好きです。いつも作品を作り始めると、集中して時間の事を忘れてしまいます。将来は自分の好きな事を生かせる仕事に就きたいと思えます。



故郷歴史随想

肥田「さんまい」の今昔

ひだ・歴史資料館顧問 高瀬 俊 英

肥田で生活した人が最後には必ず行き着くところがあります。それは、さんまいの墓地です。

「さんまい」は広辞苑によると「梵語の音訳」とあり、寂靜な地、心の安定する地を意味します。

肥田に残っている「地籍図」(崇徳寺資料館)によると小字「位田」三畝二五歩の広さで「火葬地」と書かれています。

「地籍図」は明治六年に作られていますから、江戸時代以前はここで火葬が行われていたことがわかります。

人が亡くなると五人組や親戚で遺体を「さんまい」に運び茶毘に付しました。

石やしついで固めた一間四方の火葬場が二つ以上あったと考えられます。

江戸時代は宇曾川の回りの森林はいつも自由に伐採できたので、住民は普段から枯木を用意しておきました。

遺体は現在のようにおいてそれと遺骨にはなりません。一昼夜はかかったと思われま

す。西に見える「さんまい」の夜、赤々と夜空を焦がし、脂ぎった火の粉がときには天高く舞い上がっては消える。何にみえたでしょうか。火の玉、人の魂がかえってくる！そんな伝説もうまれました。

明治以後、宇曾川沿岸の土地は政府のものか、税をおさめる地主のものになり、

勝手に樹木が伐採できなくなり、火葬ができなくなりまし

「避難情報」について

副自治会長 青木 洋

「線状降水帯」、「数十年に一度の大雨」：以前はあまり聞くことのなかった言葉を最近よく耳にします。

一旦、雨が降り始めると川の水位が急激に上昇するなど、今までにない状況が生じてきていま

す。災害が発生する可能性があるときは、これまでから避難勧告などが出されてい

ましたが、国では令和3年5月にこれまでの「避難勧告等に関するガイドライ

ン」を改訂し、「避難情報に関するガイドライン」として公表されました。

また、彦根市では、昨年、「彦根市民防災マニュアル」をリニューアルしました。

幸いなことに、肥田町においては、近年、大きな災害は発生していませんが、いつ発生するかわかりません。

町民の皆さんにおかれましては、このマニュアルをしっかりと読んでいただき、日頃から災害に備えていただきたいと思います。

こうした避難情報が出されることになり、万が一の時に慌てることのないよう、日頃からしっかりと備えていただきますようお願いいたします。

彦根市が出す警戒レベル3または警戒レベル4(避難指示)で必ず安全な場所へ避難しましょう。気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に、自主的に早めの避難をしましょう。

Table with 2 columns: 避難情報等(警戒レベル) and 河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報). It details levels 1 through 5 with corresponding actions and conditions.

彦根市長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害突如なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令を判断することから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

お悔み

安らかに眠りください

清水 賀寿子さん 享年六十九歳 (令和五年二月逝去)



歓迎

末永くよろしくお願ひします。

四組に吉田 俊介さんご一家が 転入されました。

編集後記

四年に一度の地方統一選挙でスタートした令和五年度。滋賀県議会議員一般選挙と彦根市議会議員一般選挙が行われ、これからの四年間を託す議員の皆さんが選ばれました。議員の皆さんには、滋賀県の、そして彦根市の発展のためにご尽力いただきたいと思ひます。

また、五月八日には新型コロナウイルス感染症の法律上の分類がこれまでの二類から五類に引き下げられました。令和二年の一月に国内で感染者が確認されたから三年余りが経過しました。この間、私たちの生活や行動様式は大きく変化しました。いろいろな我慢を強いられてきましたが、一方で、これまでのあり方を直す良い機会にもなりました。肥田町としての活動のあり方、特に「広報ひだ」も含め、これからの町民皆さんのコミュニケーションのあり方などについて、ご意見をお聞かせいただけますようお願いいたします。

青木 洋